

Camera Connector Rescue for Pi Zero

製作：双葉数理技術

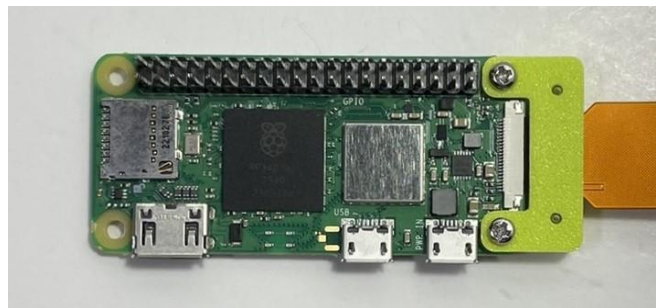


製品概要

Camera Connector Rescue for Pi Zero は、Raspberry Pi Zeroシリーズのカメラコネクタ破損時に簡単にカメラケーブル接続を復旧できるリカバリーキットです（復旧できない場合もあります）。標準コネクタのラッチ（固定具）が破損してしまっても、はんだ付け不要、工具なしでカメラケーブルの固定を実現します。初心者から上級者まで、Piカメラの可能性をあきらめないためのアイテムです。

補修方法は、次の2パターンの中から選ぶことができます。

- コネクタ型
- プレート型



コネクタ型



プレート型

製品概要

プレート型の固定パーツは、簡易的なケースの役割も果たせるものとなっています。コネクタ型で補修した場合にうまく既存のケース等にフィットしないような場合は、こちらのパーツもご検討下さい。付属のスタンドをご利用頂くことで、三脚等に固定することもできます（三脚及び三脚固定用のネジは付属しません）。

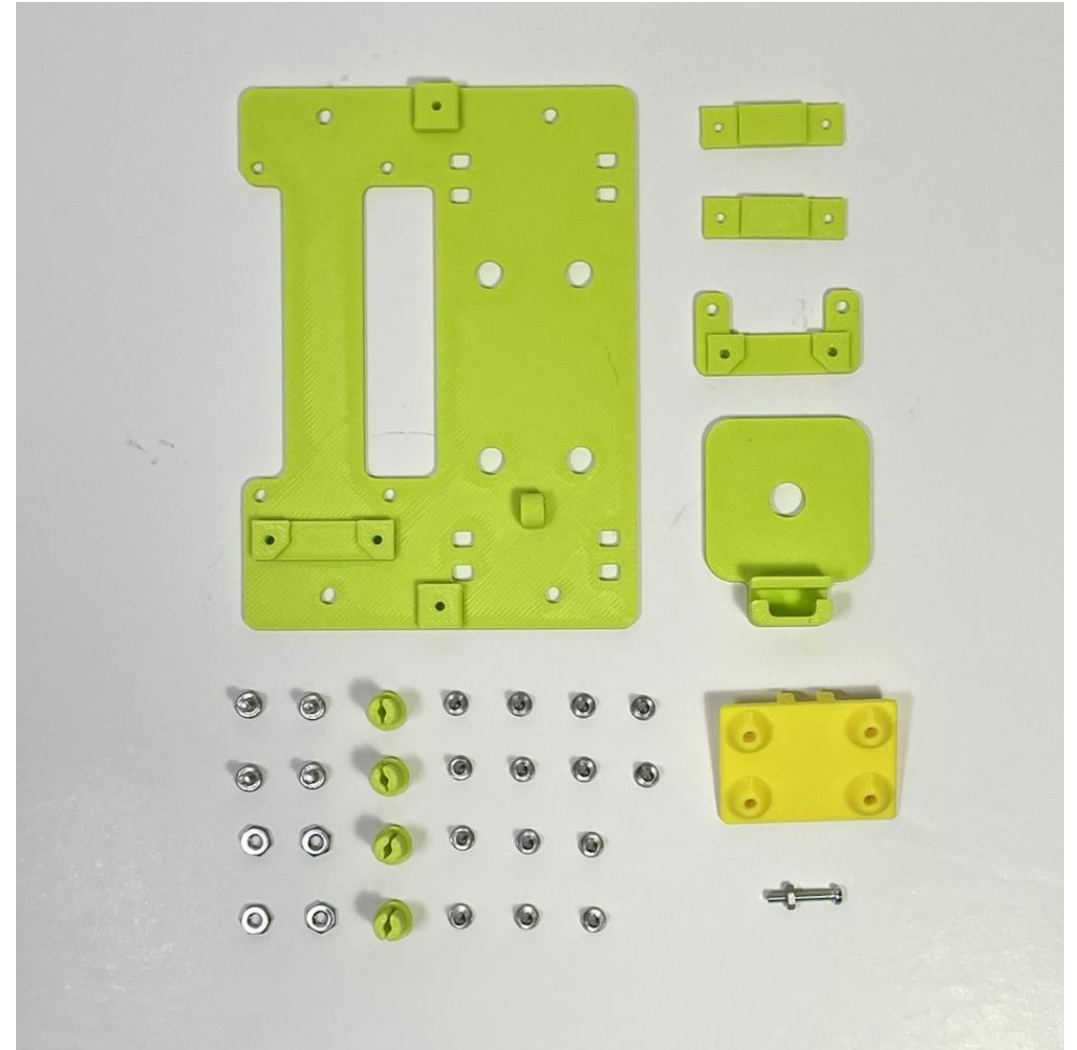


三脚固定用スタンド

製品内容

本製品には、3D プリントにより生成した以下の部品とネジが付属します

- コネクタ型固定パーツ
- ケーブル固定パーツ
- プレート型固定パーツ
- カメラ固定パーツ
- 三脚固定用スタンド
- M5Stack 固定用ピン

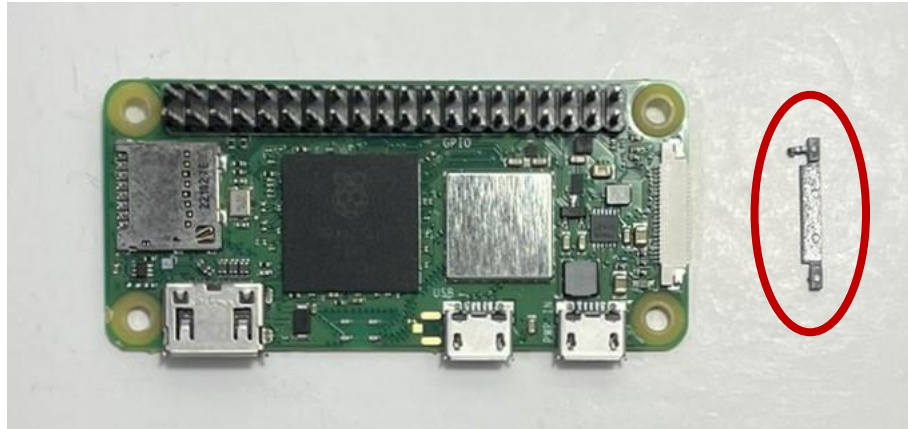


※ Raspberry Pi 本体やカメラ、カメラケーブル、三脚、カメラネジ等は、本製品には含まれておりません

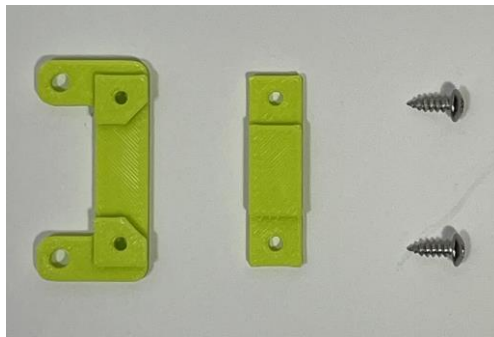
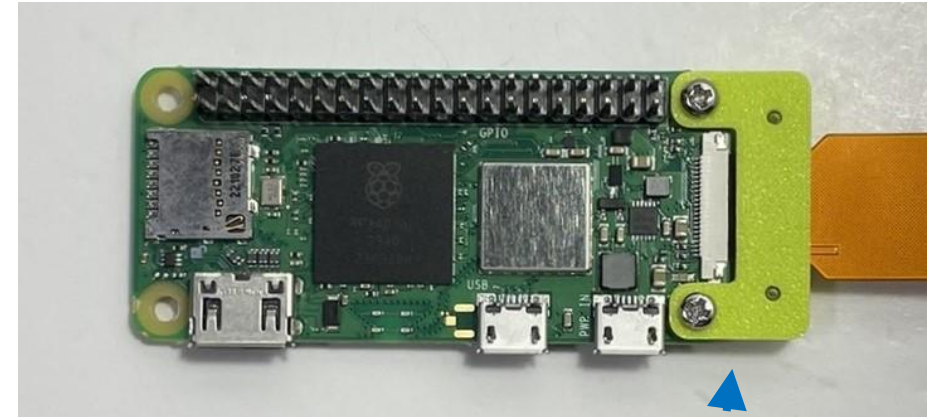
取り付け手順 【 コネクタ型の場合 】

取り付け手順 / コネクタ型の場合

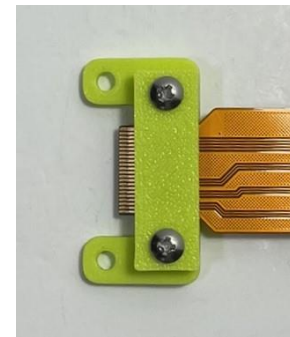
取り付け前



取り付け後

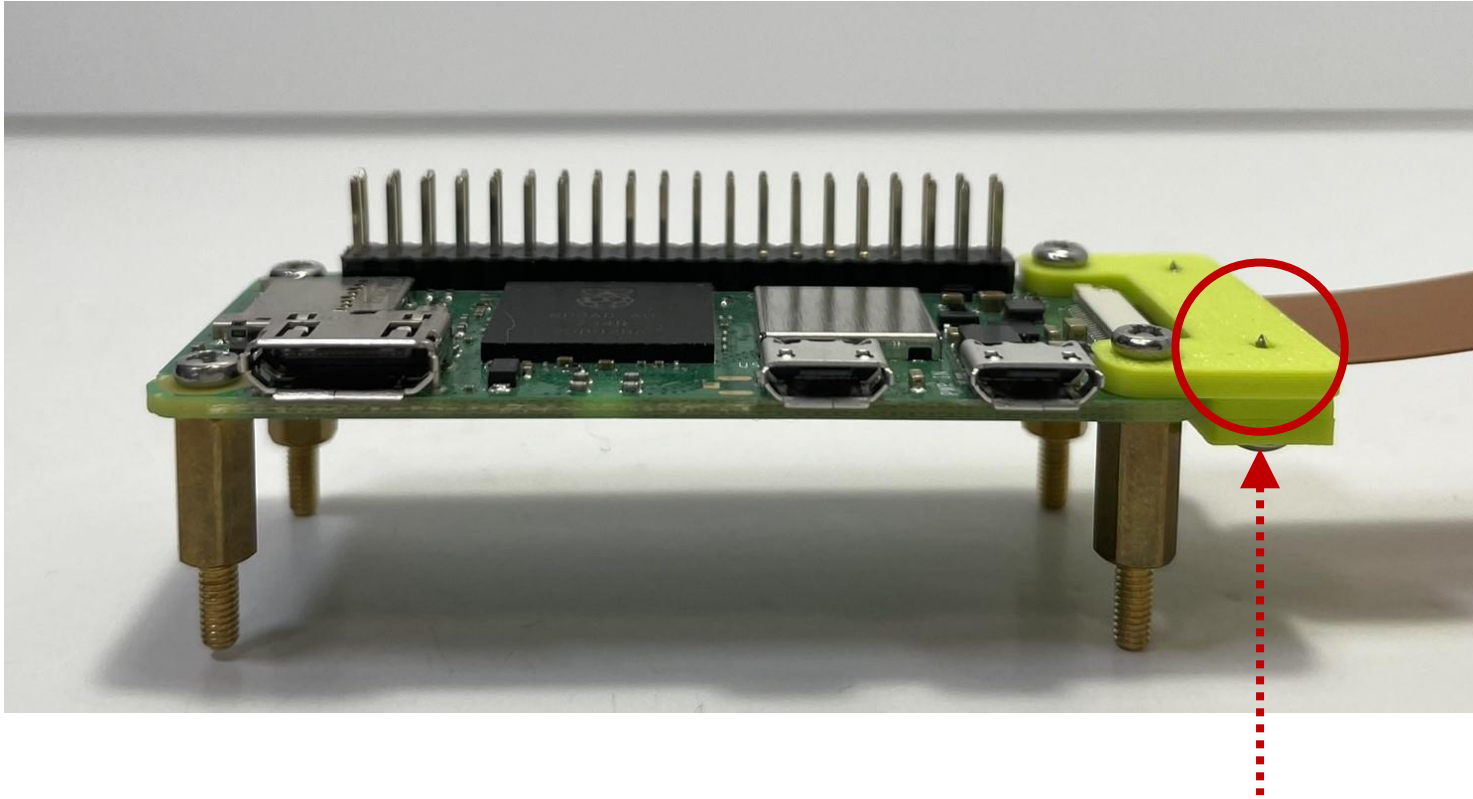


ケーブルを挟んで
ネジ止め



更にネジで本体へ固定

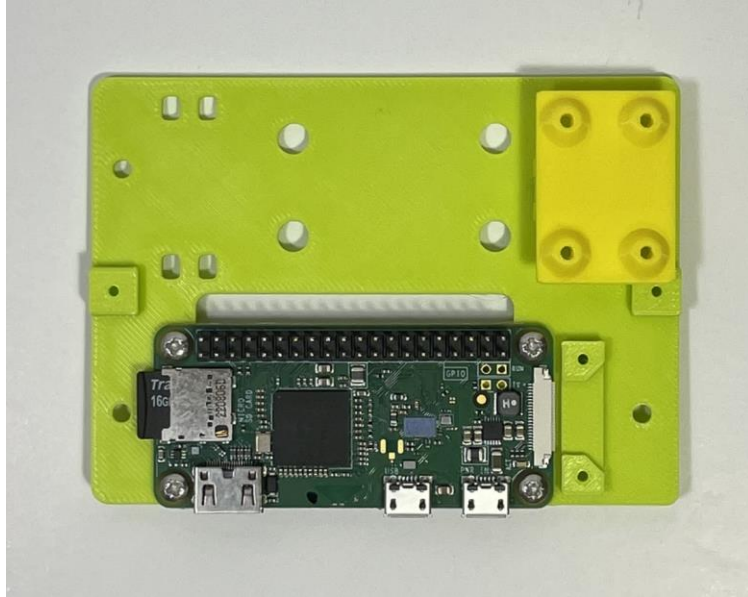
取り付け手順 / コネクタ型の場合



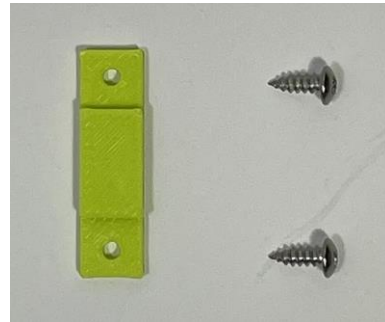
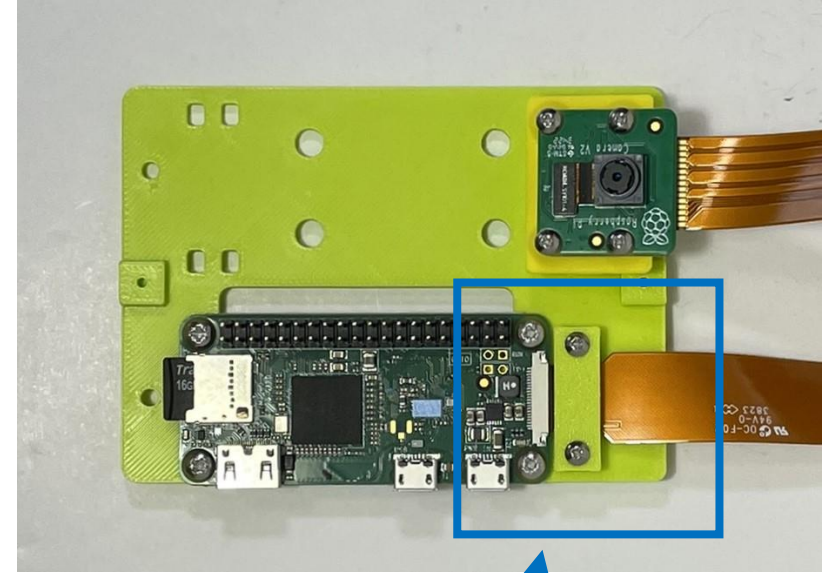
ネジの先端部分が飛び出ています。ケガ等を防ぐため
ビニールテープ等での保護をお勧めします

取り付け手順 【 プレート型の場合 】

取り付け手順 / プレート型の場合

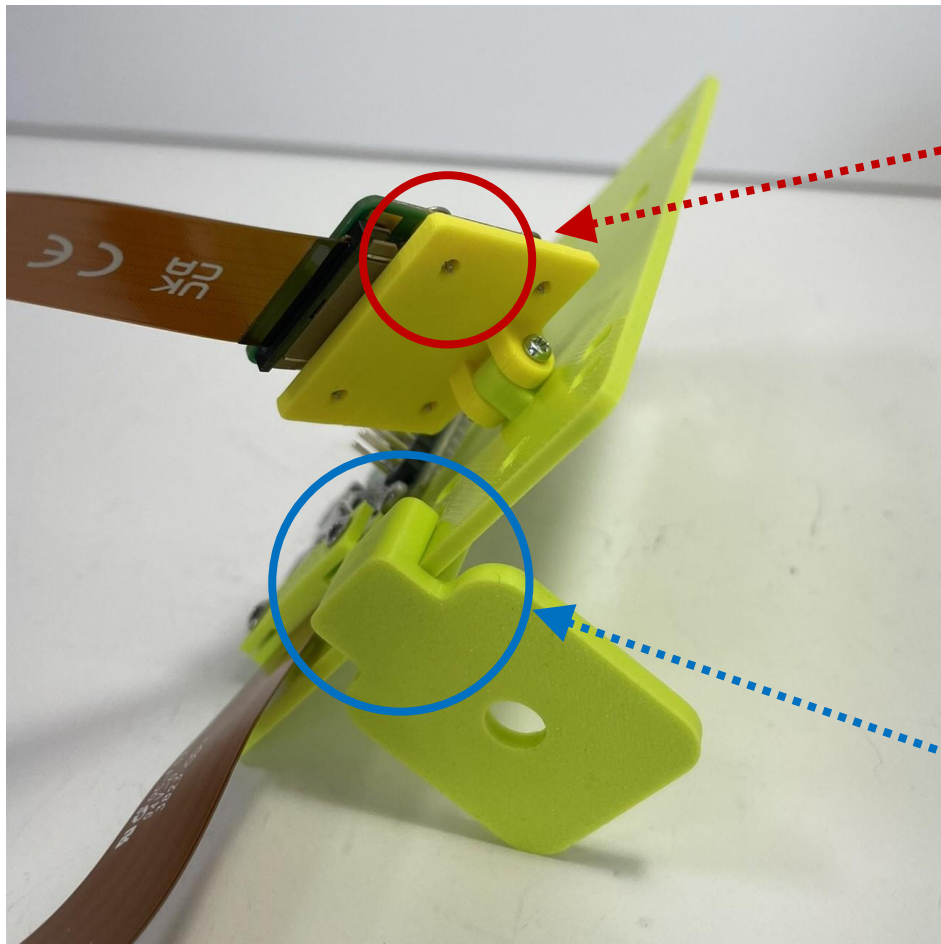


Raspberry Pi と
カメラマウントをネジ止め



ケーブルを挟んで
ネジ止め

取り付け手順 / プレート型の場合

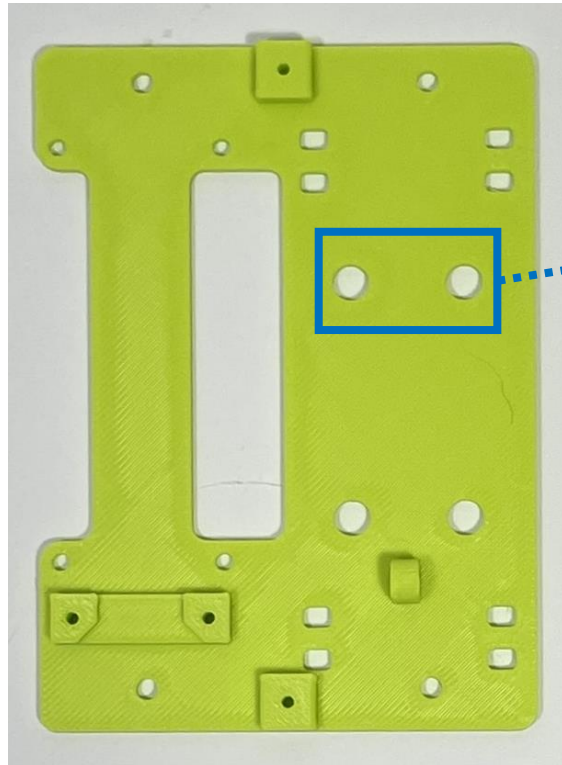


ネジの先端部分が飛び出ています。ケガ等を防ぐため
ビニールテープ等での保護をお勧めします

三脚固定用スタンドは押しはめ込んで下さい。
更に、付属のネジで固定することもできます。

取り付け手順 / プレート型の場合

プレートの穴の部分にピンを差し込むことで、M5 Stack センサーの固定に利用することができます。



ピンを差し込む



ネジを回し込む

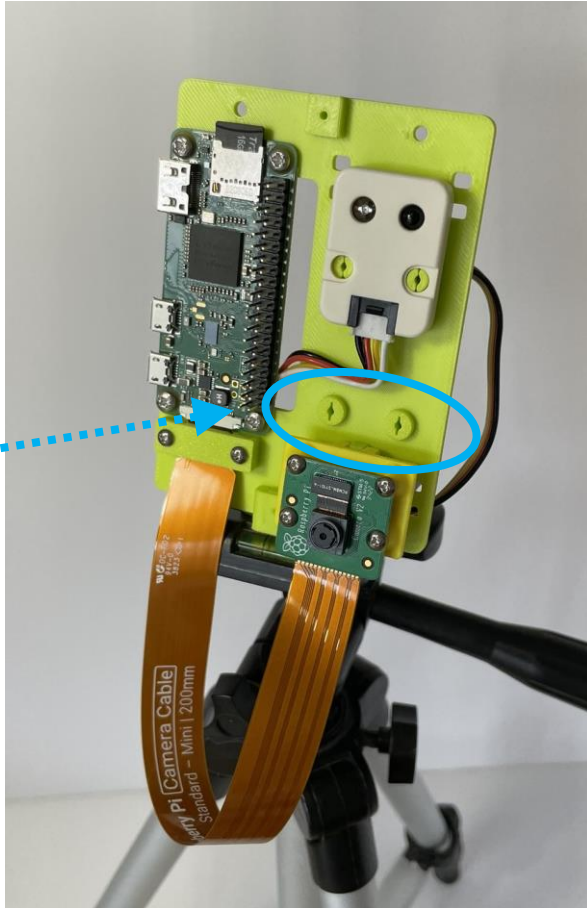
※ ネジを回し込むとピンの径が大きくなり、センサー等を固定できます。但し、穴がきつい場合に無理にネジを回し込むとセンサー等を破壊する可能性があります。キリ等で適宜穴の部分は広げて下さい！

利用例

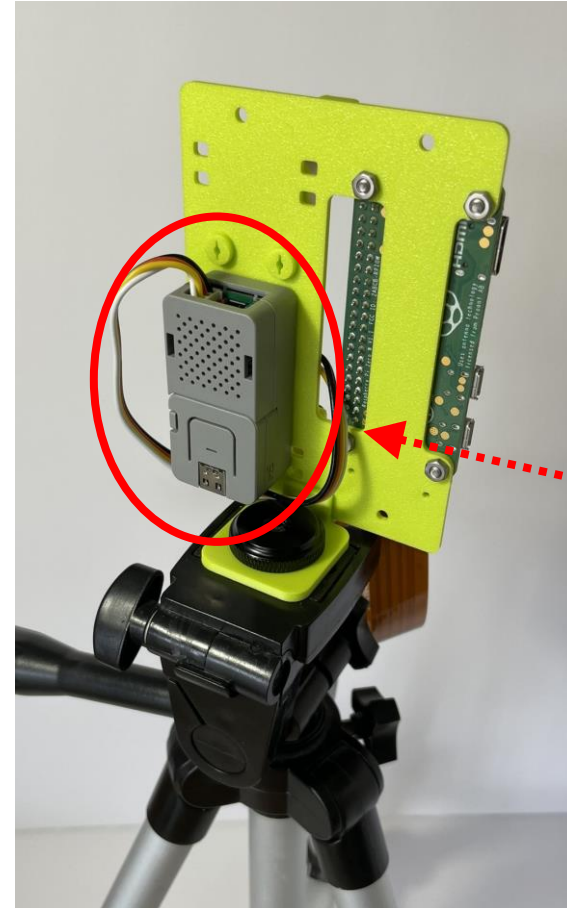
利用例

Raspberry Pi と同時に M5Stack やセンサーも固定することができます

表側からピン
を差し込む



M5Stack を
背面に固定



利用例

スタンドを付けて、三脚に固定すると、下方向へカメラを向けることができます

